

MUSASHINO UNIVERSITY

GUIDE FOR STUDY ABROAD



2024

武蔵野大学
留学ガイド



Arctic Ocean



国際センター長挨拶

留学とは、新たな挑戦と経験の機会であり、人生を豊かにし、成長させる貴重な経験です。私たちは、異なる文化や言語、習慣に触れることで、自分自身をより深く理解し、広い視野を持つことができます。留学は、自己成長と自己発見の旅であり、新しい視点を得ることで、自分の人生に新たな可能性を見出すことができるでしょう。

また、留学は将来のキャリアにも大きな影響を与えます。グローバル化が進む現代社会において、国際的な視野と異文化コミュニケーション能力は非常に重要です。留学経験を持つことで、それらのスキルを磨き、世界中で活躍する準備を整えることができます。さらに、留学先での学術的な挑戦や異文化間の協力は、自己の能力を高め、多様な視点から問題を解決する能力を養うことにもつながります。

留学には様々な形態があります。短期間の語学研修から、長期の交換留学まで、自分の目標や興味に合わせて選択することができます。どの形態を選択するにしても、新しい文化に触れることで、自己の可能性を広げ、豊かな人生の一部となるでしょう。この貴重な経験は、一生の宝物となることでしょう。

留学には挑戦もあります。新しい環境や言語の壁、文化の違いに対する適応など、さまざまな困難が待ち受けています。しかし、その挑戦こそが成長の機会であり、克服することで自己の強さや可能性を発見することができます。私たちは、常に皆さんの成長をサポートしていきます。

武蔵野大学では「世界の幸せをカタチにする。」を実現すべく、世界の諸課題を解決していく人材の育成を目指して、教育改革に着手しています。

今年は創立100周年という節目の年にあたり、みなさんが留学への挑戦を通じて新たな世界を探求し、自己の可能性を発見し、グローバルに活躍できる人材となることを期待しています。私たちは皆様の成功を心から祈っています。

留学に挑戦し、新たな旅を始めましょう。

国際センター長 薬 殿武



CONTENTS

国際センター長挨拶/データで見る武蔵野大学の国際化	①
目次/留学ガイドの使い方	②
留学ロードマップ/長期留学・短期留学	③
各留学制度のスケジュール	④
留学について情報収集しよう!	⑤
留学モデル	⑦
協定留学	⑨
認定(SAP)留学	⑪
短期語学研修	⑬
短期語学研修留学体験記	⑮
長期留学Q&A	⑯
学内奨学金制度	⑰
学内でできる語学学習と国際交流/語学能力試験一覧	⑲
『留学×キャリア』を考える!	⑳
武蔵野大学 海外留学・研修プログラムの紹介	㉑
留学に何を持っていく?	㉒

データで見る武蔵野大学の国際化

武蔵野大学では、世界で活躍できる人材の育成を目指し、多様な海外留学・研修プログラムを用意しています。また、学内にいながらして他言語・異文化と触れ合う機会や、国際交流が可能なグローバルキャンパスの実現を目指しています。

海外協定校数
106校
※2023年4月1日時点

海外留学派遣者数
817人
(長期286名、短期531名)
※オンライン436名を含む
※2023年5月1日時点

外国人留学生受入数
830人
※2023年5月1日時点



留学ガイドの使い方

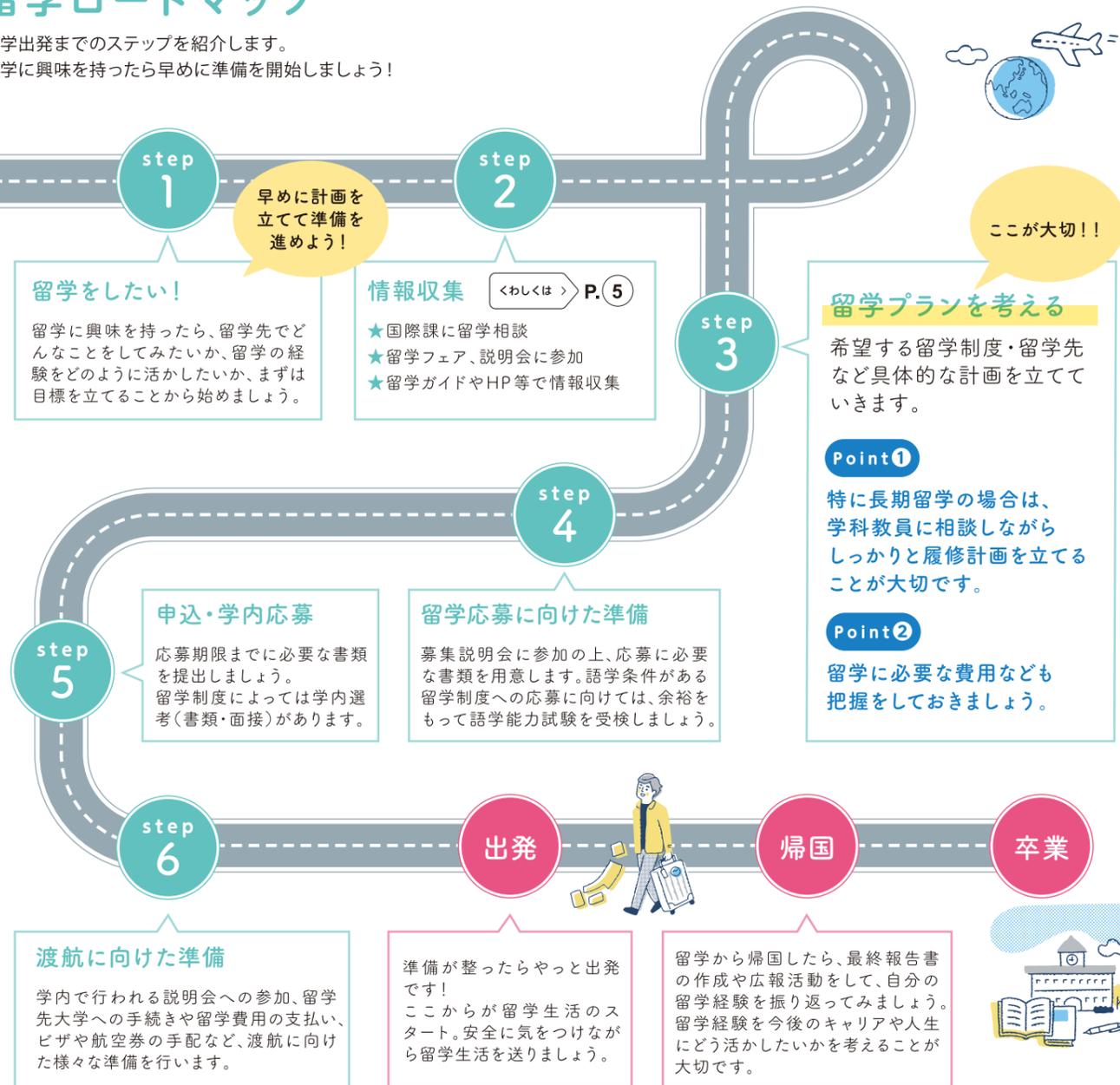
この「留学ガイド」は留学に興味・関心のある学生に向けて、武蔵野大学の留学制度を紹介する冊子です。留学制度の他に、留学を経験した先輩の体験談を紹介しています。ぜひ、自分の希望に合う留学制度を探参考としてください。

また、留学を実現するためには様々な準備が必要です。本冊子には、留学を考える上での重要なポイント、留学に関するイベントなどの情報も掲載しています。準備を始めるための情報収集の第一歩としてもぜひこの冊子を活用してください。



留学ロードマップ

留学出発までのステップを紹介します。
留学に興味を持ったから早めに準備を開始しましょう！



step 1
留学をしたい！
留学に興味を持ったら、留学先でどんなことをしてみたいか、留学の経験をどのように活かしたいか、まずは目標を立てることから始めましょう。

step 2
情報収集 **くわしくは > P.5**
★国際課に留学相談
★留学フェア、説明会に参加
★留学ガイドやHP等で情報収集

step 3
留学プランを考える
希望する留学制度・留学先など具体的な計画を立てていきます。

Point 1
特に長期留学の場合は、学科教員に相談しながらしっかりと履修計画を立てることが大切です。

Point 2
留学に必要な費用なども把握しておきましょう。

step 4
申込・学内応募
応募期限までに必要な書類を提出しましょう。留学制度によっては学内選考(書類・面接)があります。

step 5
留学応募に向けた準備
募集説明会に参加の上、応募に必要な書類を用意します。語学条件がある留学制度への応募に向けては、余裕をもって語学能力試験を受検しましょう。

step 6
渡航に向けた準備
学内で行われる説明会への参加、留学先大学への手続きや留学費用の支払い、ビザや航空券の手配など、渡航に向けた様々な準備を行います。

出発
準備が整ったらやっとう出発です！ここからが留学生活のスタート。安全に気をつけながら留学生活を送りましょう。

帰国
留学から帰国したら、最終報告書の作成や広報活動をして、自分の留学経験を振り返ってみましょう。留学経験を今後のキャリアや人生にどう活かしたいかを考えることが大切です。



長期留学・短期留学

長期留学(国際課)

武蔵野大学の長期留学は、協定を結んでいる海外の大学へ留学する協定留学制度と、行きたい大学を自分で探して手続きをする認定(SAP)留学制度があります。留学形態は、「語学留学」、「語学留学+学部留学」、「学部留学」と様々です。留学期間は半年または1年間で、出発のタイミングは前期または後期の2回です。応募に必要な条件がありますので早めに要件を確認しましょう。

くわしくは > P.9 協定留学
P.11 認定(SAP)留学

短期留学(学外学修推進センター事務課)

武蔵野大学の短期留学は、本学と海外の大学との合意に基づく短期留学プログラムに参加し、単位が認定される制度です。夏季休暇や春季休暇にあたる長期休暇期間を利用し、2週間から5週間現地に滞在して語学研修に参加します。語学能力基準は原則なく、海外に興味のある多くの学生にご参加いただけます。

くわしくは > P.13 短期語学研修

各留学制度のスケジュール

募集説明会から留学出発までの、各制度のおおまかなスケジュールです。
応募から留学までのスケジュールをしっかりと把握しておきましょう。

		2024												2025											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月						
国際課	協定留学	募集説明会	プレエントリー	応募・面接選考	留学手続き開始 面接審査結果発表	参加者説明会 事前研修	認定式	順次出発 留学スタート																	
	後期出発								募集説明会	プレエントリー	応募・面接選考	留学手続き開始 面接審査結果発表	参加者説明会 事前研修	認定式	順次出発 留学スタート										
国際課	認定(SAP)留学			募集説明会	留学エージェント などで 大学選び&申込み	応募	参加者説明会 事前研修	認定式	順次出発 留学スタート																
	後期出発						奨学金面接審査 奨学金希望者のみ	募集説明会	留学エージェント などで 大学選び&申込み	応募	参加者説明会 事前研修	認定式	順次出発 留学スタート	奨学金面接審査 奨学金希望者のみ											
学外学修推進センター事務課	夏季	募集説明会・応募	参加者説明会	各種説明会 事前授業	プログラム 参加																				
	春季							募集説明会・応募	参加者説明会	各種説明会 事前授業	プログラム 参加														

※掲載しているスケジュールは今後変更になる場合があります。
最新の情報はMUSCATや留学相談を通してご確認ください。

応募の前に… **くわしくは > P.5** 留学相談
協定留学・認定(SAP)留学は、応募の半年以上前から学科教員や国際課と何度も相談しながら留学制度・留学先を決めていきます。応募に向けて早め早めに行動しましょう。

留学について情報収集しよう!

留学に興味を持ったら、まずは情報収集から始めましょう。

重要!

留学について、まずは国際課に相談しよう!

オンライン
留学相談
(予約制)



留学相談では、武蔵野大学の留学制度について詳しく説明するとともに、みなさんのご希望をふまえたお勧めの留学制度の紹介や、留学応募までに必要な準備事項のアドバイスをします。何を勉強したいか、どの国に行ってみたいか、どのくらいの期間留学したいかなど、少しでも具体的なイメージを持っているとよりスムーズに相談できます。短期留学についても相談可能です(短期語学研修の詳細については学外学修推進センター事務課までお問い合わせください)。

右のQRコードから、留学相談予約サイトへアクセスできます。



予約サイトには当月の予約可能日時が表示されています。相談希望日時を選んで予約してください。翌月のスケジュールについては毎月下旬にMUSCATでお知らせします。

※当日の予約はできません。希望日の4日前までに予約を入れてください。

大学ホームページで制度と先輩の体験談をチェック



<https://www.musashino-u.ac.jp/international/study-abroad/>

武蔵野大学のホームページにも留学制度の紹介があります。また、実際に留学に行った先輩の体験談も読むことができます。

HPは右のQRコードから閲覧できます!



説明会やイベントに参加しよう!

毎年春・秋に実施している留学フェアでは、留学制度の紹介や、留学を経験した先輩への相談コーナーなど、様々な企画を用意しています。また、年間を通じてワークショップや留学募集説明会などがあります。これらの情報はMUSCATを通じて発信されます。少しでも興味があれば、ぜひご参加ください!

2023年度実施イベント(実績)

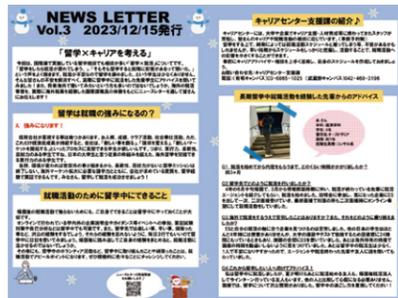
4月上旬 留学フェア
随時 留学イベント開催



国際課ニュースレターをチェックしよう!

国際課では定期的に留学や国際交流に関する情報を配信しています。登録をして下さった方にはメールマガジンとしてお送りします。ぜひご登録ください。

配信登録はこちら!



※アクセスするためには大学のメールアドレスが必要です。
※ニュースレターは本学の学生限定で配信しています。

MUSCATで最新のイベントをチェックしよう!

留学イベント情報を含め、学内の長期留学、短期留学の募集説明会や応募書類などの情報はMUSCAT(武蔵野大学ポータルサイト)でお知らせします。日頃からアンテナを張り、大学から配信される役立つ留学情報などを見逃さないよう、こまめにMUSCATをチェックしましょう!

外部の留学フェア等のイベントから情報収集しよう!

日本学生支援機構、各国の大使館の教育担当部門や海外留学をトータルサポートする留学エージェンツでは、定期的に留学フェアやイベント、海外留学に関する説明会などを開催しています。武蔵野大学の海外協定校以外の大学や、多数の国や地域の情報を得ることができます。外部の情報にも目を向けて、自ら足を運んで情報収集をすると、留学をより具体的にイメージすることができます。

参考:海外留学支援サイト

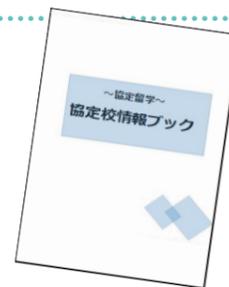
日本学生支援機構が運営する海外留学を考える方への情報サイトです。留学準備や国・地域別情報に加え、留学イベント、留学のための奨学金など、役に立つ留学情報を掲載しています。

<http://ryugaku.jasso.go.jp/>



長期留学応募までの手順や協定留学の協定校情報等は以下の資料から確認することができます。

- 長期留学について
- 協定校情報ブック
- 本留学ガイド
- 認定(SAP)留学:大学選びの条件リスト



アクセス方法 GoogleDriveへアクセスしてください。

Googleドライブ
「★長期派遣留学(資料)」



※Googleドライブのため、アクセスするためには大学のメールアドレスが必要です。

留学を検討する際の確認ポイント

留学全般(長期留学・短期留学)

学内の留学制度を利用できるかどうか?

自分の希望する留学は学内の留学制度を利用して実現できるかどうか、確認しましょう。

留学にかけられる予算はどのくらいか?

留学には多くの費用がかかります。ご家庭でよく相談のうえ、留学費用どのように用意するのか予め考えておくことが大切です。なお、武蔵野大学では奨学金の制度があります。希望する方は、応募に必要な条件を満たすよう早めに準備をしましょう。

くわしくは > P.17 奨学金

長期留学制度(協定留学・認定(SAP)留学)

長期留学を目指すには様々な検討事項や計画を立てる必要があり、準備にも時間がかかります。応募の半年以上前から学科教員や国際課と相談しながら留学プランを考えていきます。

留学可能な時期・期間や進級・卒業への影響を確認しましょう

所属学科のカリキュラムによっては、推奨される留学時期や期間が異なります。また、留学することにより進級・卒業に影響が及ぶ場合があります。留学可能な時期・期間や進級・卒業への影響などを早めに学科教員に確認しましょう。

履修計画をしっかりと立てましょう

留学を含めた大学卒業までの履修計画を応募前にしっかりと立てておくことが大切です!

応募条件を満たせるように準備しましょう

応募期間までに応募条件(GPA、語学条件など)を満たせるか確認しましょう。協定留学や奨学金の応募条件の中には語学要件があります。語学能力試験要件・資格試験のスケジュールを確認し、試験に向けて早めに対策しましょう。

Search



留学モデル

実際に留学を経験した先輩の留学体験と帰国後について紹介します。



白石 好 さん(2024年3月卒業)
経営学科

参加プログラム:協定留学
留学先:文藻外語大学(台湾)
留学期間:2023年2月~7月(4年次前期)
就職先:セルプロモート株式会社



安藤 和 さん(2024年3月卒業)
日本語コミュニケーション学科

参加プログラム:協定留学
留学先:トンプソンリバース大学(カナダ)
留学期間:2022年4月~12月(3年次前期・後期)
就職先:人材派遣会社



留学準備

姉が留学経験もあることから自分も留学に対して憧れを持っていました。同時に親や親しい友達から離れて自分の力でどこまで頑張れるのか試してみたいという気持ちもありました。大学に入学生環境に慣れてきた頃に留学制度について学校のホームページなどから情報収集を始めました。学科の制度やコロナ禍という制限下でなかなか行くことができず、その間は語学の検定試験を受けたり、留学に行けた友達から何が必要だったかなどの情報収集をしました。

派遣生に選ばれてから約1、2ヶ月間でVISA、航空券、simカード、現地のホテル予約、入国に必要なものを準備していきました。

留学中

今思うと充実した留学生活を送るためには、友達を作ることが一番大切だったと思います。初めのうちは言葉の通じる日本人の友達を作ることでも大事だと学びました。友達を作ることによって情報交換が行えたり、一緒に遊びに行くことができたり、勉強意欲を掻き立ててくれたり、たくさんの刺激をもらうことができます。また私は最初に行われるレベル分けテストでは実力より高いクラスに分けられてしまいました。クラスを変えることもできましたが、友達が「せっかくなら一緒に頑張ろう、いつでも助けるから」と言葉をかけてくれて、最後まで頑張ることができました。

留学準備

高校2年生の時、アメリカへの短期語学研修に行き、自分の積極性のなさや語学力の低さに悔しさを感じ、大学で長期留学に行くという目標を持ちました。大学入学後すぐに留学を考えていましたが、コロナ禍ということもあり留学ができない状況でした。その期間を利用して英語の勉強や、IELTSのスコア取得に取り組み、コロナが落ち着いた頃から、国際課への相談を始めました。留学はかなりの費用がかかるため、家族には留学の目的や意思をしっかりと伝え、できるだけ負担を減らすことができるよう、協定留学を選びました。

留学中

日本人と一緒にいる時間をできるだけ減らし、英語を話す時間を多く作るように工夫しました。せっかく留学に行く機会を得られたので、とにかく英語に触れる機会を作るためにホームステイを選び、学校内でも他の国出身の留学生と過ごしていました。初めの方は自分の英語力が低く、中々聞き取れなかったり、自分の言いたいことをうまく言えなかったりと苦勞しました。その中で間違いを恐れずに先生や周りの留学生、ホストファミリーと積極的に関わるようにして、自分の英語力に自信をつけていき、語学力を高めることを努力しました。

進路・就職活動

就活時期が留学期間と丸かぶりということもあり、留学に行く前に何社か説明会や1DAYのインターンに参加していました。留学に行く前は、現地でも就活を進めようと思っていましたが、実際に留学に行ってみると就活まで手が回らないだけでなく、せっかくの留学を就活で無駄にするのではないかとという気持ちになり、留学中は全く就活をしませんでした。そのため日本に帰ってきてから、ゼミの先生や就活エージェント会社の方に相談に乗ってもらい2ヶ月ほどで内定をもらうことができました。留学の経験は自分のガクチカとして活かすことができました。

留学を終えて

留学を通して自分に積極性が身についたと実感しています。留学に行く前の自分なら、このような体験談の執筆はしなかったと思います。しかし留学を通して自分ができることは何でも挑戦したいという気持ちが強くなり、こういったことにも前向きに取り組んでいくようになりました。また、帰国後は就活に集中してしまい、せっかく伸びた語学力をおろそかにしてしまったため、これからまた自分で目標を決め検定試験などに取り組んでいきたいと思っています。

進路・就職活動

就職活動は帰国後の1月から始めました。企業研究は留学先でも取り組んでいましたが、インターンシップには参加できておらず、周りに遅れをとっていると感じていたため、できるだけ早めに就職活動に取り組みました。留学先でツーリズムを学んだことや、留学先の、自然が多く穏やかな街並みが、自分の生まれ育った場所に似ていたことから、自分の地元を盛り上げたいという意識が高まり、地方創生に取り組んでいる会社に絞って就職活動を行いました。留学から得られたものがたくさんあったので、それを明らかにし、履歴書を書くときや面接の際に自己PRや自分の強みとして活かしていきました。

留学を終えて

この留学でかなり積極性が身につき、自分自身の性格も前向きになったように感じています。その積極性が帰国後のゼミ活動にも活かされ、主体的に授業に取り組む事ができるようになりました。自分自身、留学に行った先輩が周りにいなかったために、情報収集が困難だった経験があったため、自分の留学経験を後輩に伝え、留学経験を無駄にしないようにしました。帰国後は留学中に比べて英語に触れる機会が少なくなったため、留学中に仲良くなった友達と電話をしたり、アルバイト先に来た海外のお客様に積極的に自分から話しかけるようにしたりと、英語力の維持に努めています。

先輩へのメッセージ

留学を通して語学力だけでなく積極性、行動力、コミュニケーションなど、さまざまな面で成長したと感じています。海外に出ると日本の常識はすぐに覆されるし、人によって考え方が異なったり、国によっていろんな文化があったりと、様々なものに触れることができました。留学生活は常に楽しく、これからも一生の思い出になると思っています。留学を考えている方は、就活、語学力の向上、費用など、さまざまな悩みを持っているかもしれませんが、まずは国際課に相談してみてください。今しかないチャンスを逃さず、思い切って留学に挑戦してみてください！



先輩へのメッセージ

留学経験を通じて、人として大きく成長できたと思います。元々目立つことが苦手で、自分から人に話しかけることがあまり得意ではなかった私が、積極的に人と関わり、外交的な性格に変わりました。留学は楽しいことばかりではなく、自分の思っていることを伝えることのできないもどかしさや、慣れない土地での生活など、色々な場面で辛さを感じることもあると思います。しかし、そこで挫折せずに努力を続け、その辛さを乗り越えることが自分自身の成長に繋がります。できるだけ早い段階から語学学習に取り組み、留学の目的、自分のなりたて姿をしっかりとイメージして留学計画を進めてほしいと思います。



協定留学

担当部署：国際課



協定留学とは

武蔵野大学と協定を結んでいる海外の大学へ、大学の推薦を受け原則1年間留学する制度です。学科によっては留学中の学修成果を帰国後に単位として認定、また留学期間を本学の修業年限に算入することもできます。協定校は世界各地にあり、様々なプログラムから選べます。現地の学生と一緒に専門科目を学びたいという人におすすめです！

特徴

- **留学期間は原則1年間(半期は要相談)**
- **交換留学も可能**
留学先大学の授業料が免除となる交換留学が可能な協定校もあります。詳しくは留学相談を通して確認してください。
- **奨学金制度の利用も可能**
派遣生全員が対象となる一般奨学金と、要件を満たした学生が申請できる特別奨学金があります。
くわしくは P.17 学内奨学金制度
- **全学部・学科対象**
協定留学制度は全学部・学科の学生が利用できます。単位認定の可否は学科により異なるため、学科のカリキュラムや留学プランによっては本留学制度を利用することにより卒業時期が延びる場合があります。
- **留学手続きのサポート**
国際課のサポートを得ながら留学先大学の手続きを行うことができます。

単位認定について

留学先での授業時間に応じて本学の科目を単位認定することができます。留学の単位数算出方法は、留学先での学修内容によって異なります。

語学等を学修：

授業時間数18時間 = 武蔵野大学の1単位

語学以外の学科科目を学修：

授業時間数11.25時間 = 武蔵野大学の1単位

※武蔵野大学学生の外国留学に関する規程および成果に基づく単位認定に関する内規に基づく

留学先の学修形態

協定留学では、留学先の現地の学生と一緒に大学の学部授業を履修することを目指しますが、大学によっては語学学校から始まる学修形態を選択することも可能です。

学部留学

留学先大学の学部、またはディプロマコースの授業を履修します。留学当初から高い語学力が求められます。

※ディプロマコースとは、大学1年次で学修する内容に相当するコースです。

語学 + 学部

留学先大学の付属語学学校で一定期間語学の授業を受講し、その後学部授業、またはディプロマコースの授業を履修します。語学学校の授業を受講しながら学部授業を受けるプログラムもあります。

《認定可能な科目》

- 1 本学開講科目と内容が一致する場合、本学の開講科目に読み替えて単位認定
- 2 本学に内容が一致する開講科目がない場合、内規に基づき認定

※成績は一律「認」となります。
 ※単位認定は学科で認められた科目に限ります。
 ※所属学科のカリキュラムや留学先での履修科目内容によっては全ての授業時間数分の単位が認定されるとは限りません。
 ※認定される単位数は通年の留学で最大40単位、半期の留学で最大20単位です。

応募と選考について

《募集スケジュール》

	前期派遣	後期派遣
学内応募	6月	12月
選考	7月	1~2月
内定	9月	3月
出発	2月中旬~	8月中旬~

くわしくは P.4 各留学制度のスケジュール

《応募に際し必要な主な条件》

- 応募時に総合GPAが2.80以上あること
- 各協定校が定める語学条件を満たしていること
- 留学開始時に本学に1年以上在学し、かつ在学1カ年につき30単位以上を修得していること
- 留学開始時に2・3年生であること

※4年生での留学は原則として8月までに帰国すること(半期のみ)

選考

書類・面接による二段階選考が行われます。語学力や学力に加え、留学の目的が明確であるか、協定生としての意欲や態度などが審査されます。

武蔵野大学の海外派遣協定校(協定留学)

ヨーロッパ

- **フィンランド(3校)**
Savonia University of Applied Sciences
Centria University of Applied Sciences
Seinäjoki University of Applied Sciences
- **イギリス(1校)**
University of East Anglia
- **アイルランド(1校)**
Dublin City University
- **スペイン(1校)**
Universidad Autónoma de Madrid
- **スイス(1校)**
Lucerne University of Applied Sciences and Arts
- **ドイツ(2校)**
Münster University of Applied Sciences
Konstanz University of Applied Science
- **オランダ(1校)**
HU University of Applied Sciences Utrecht

オセアニア

- **オーストラリア(6校)**
Deakin University
Southern Cross University
The University of Newcastle
The University of Western Australia
University of the Sunshine Coast
Queensland University of Technology
- **ニュージーランド(1校)**
University of Otago

北アメリカ

- **カナダ(2校)**
Thompson Rivers University
University of Guelph
- **アメリカ(2校)**
Oregon State University
Western Michigan University

※2024年3月時点の情報になります。
 ※各協定校の募集の有無は学期、年度によって異なります。
 ※プログラム・留学先は、留学先の国・地域の状況から安全な渡航・滞在が困難と判断した場合や、その他プログラム改定などの理由により中止、または変更となる場合があります。



アジア

- **中国(15校)**
天津外国語大学
大連外国語大学
中国海洋大学
西南大学
上海大学
広東外語外貿大学
華中師範大学
貴州大学
華僑大学
陝西師範大学
西安外国語大学
南昌大学
華東師範大学
天津師範大学
北京理工大学
- **台湾(15校)**
大仁科技大学
国立台北大学
銘傳大学
東海大学
輔仁大学
大葉大学
靜宜大学
逢甲大学
国立東華大学
国立高雄餐旅大学
中国文化大学
實踐大学
長栄大学
文藻外語大学
東呉大学
- **韓国(5校)**
漢陽大学校
東国大学校
培材大学校
東亜大学校
釜山外国語大学校

協定校情報ブックを活用しよう!

各協定校のプログラム内容や授業料・滞在費等の詳細情報を確認することができます。どの協定校が自分の留学プランに合っているか調べてみましょう。

アクセス方法

Google Driveへアクセスしてください。

Googleドライブ
「★長期派遣留学(資料)」QRコード

※Googleドライブのため、アクセスするためには大学のメールアドレスが必要となります。



認定(SAP)留学

担当部署：国際課



認定留学(SAP)とは

武蔵野大学の許可を得て、学生自身が選んだ海外の大学(4年制または同等の大学)、もしくはその付属語学学校へ半期または1年間留学する制度です。協定留学と同様、学科によっては留学中の学修成果を帰国後に単位として認定、また留学期間を本学の修業年限に算入することができます。協定校以外の大学へ留学したい、あるいは主に語学力向上に特化した留学をしたい学生におススメです！

特徴

- 留学期間は半期(プログラム期間は最低12週間から可能)または1年間
- 奨学金制度あり
派遣生全員が対象となる一般奨学金と要件を満たした学生が申請できる特別奨学金があります。

くわしくは P.17
学内奨学金制度

● 全学部・学科対象

認定(SAP)留学制度は全学部・学科の学生が利用できます。単位認定の可否は学科により異なるため、学科のカリキュラムや留学プランによっては本留学制度を利用することにより卒業時期が延びる場合があります。

- 認定(SAP)留学先の条件を満たせば、自分で留学先を選択することができます。



留学先の条件

認定(SAP)留学先として認められるには以下の条件を満たしている必要があります。

- 4年制または同等の大学、
あるいはその付属の語学学校であること
※2年制コミュニティーカレッジや大学付属ではない語学学校は留学先として認められません。
- 以下の時期までに修了・帰国できるプログラムであること
・前期帰国：8月中旬 ・後期帰国：2月中旬
- 成績証明書(紙の原本)が発行され、大学名が記載されること
・合格、不合格が明記された成績証明書が発行されること

※その他留学先の条件があります。
詳しくは、留学相談または、「認定(SAP)留学：大学選びの条件リスト」をご確認ください。

留学先の探し方

留学先の探し方は、主に以下の2つの方法があります。いくつかのチャンネルを使って、情報を複数集めたうえで、比較検討することをお勧めします。

- 1 各大使館や団体が実施している留学フェアに参加したり、インターネットの検索機能を使って探してみましょう
- 2 留学エージェントで留学先を探す
留学エージェントを利用する際は、必ず複数のエージェントを比較するようにしてください。
きちんと信頼関係を築くことができるか、またサポート内容など、様々な観点から比較し、自分に合ったエージェントを探しましょう。

※留学エージェントとは、留学手続きを代行する代理店などです。
留学先大学選びから相談のつてくれます。

単位認定について

留学先での授業時間に応じて本学の科目を単位認定することができます。留学の単位数算出方法は、留学先での学修内容によって異なります。

語学等を学修：

授業時間数18時間 = 武蔵野大学の1単位

語学以外の学科科目を学修：

授業時間数11.25時間 = 武蔵野大学の1単位

※武蔵野大学学生の外国留学に関する規程および成果に基づく単位認定に関する内規に基づく

《 認定可能な科目 》

- 1 本学開講科目と内容が一致する場合、
本学の開講科目に読み替えて単位認定
- 2 本学に内容が一致する開講科目がない場合、
内規に基づき認定

※成績は一律「認」となります。
※単位認定は学科で認められた科目に限ります。
※所属学科のカリキュラムや留学先での履修科目内容によっては全ての授業時間数分の単位が認定されるとは限りません。
※認定される単位数は通年の留学で最大40単位、半期の留学で最大20単位です。

応募と選考について

《 募集スケジュール 》

	前期出発	後期出発
学内応募	10月	4月
奨学金審査	11月	5月
出発	2月中旬～	8月中旬～

くわしくは P.4
各留学制度のスケジュール

《 応募に際し必要な主な条件 》

- 応募時に総合GPAが2.00以上あること
- 留学開始時に本学に1年以上在学し、
かつ在学1カ年につき30単位を修得していること
- 留学開始時に2・3・4年生であること

※4年生での留学は原則として8月までに帰国すること(半期のみ)

認定(SAP)留学：大学選びの条件リストを確認しよう！

リストを参照しながら留学先を探しましょう。

アクセス方法

Google Driveへアクセスしてください。

Googleドライブ
「★長期派遣留学(資料)」QRコード

※Googleドライブのため、アクセスするためには大学のメールアドレスが必要です。



早めに留学相談を！

認定(SAP)留学などの長期留学は応募までに学科の教員や国際課と何度も相談をしながら留学先を決めていきます。また、希望する留学先大学が認定(SAP)留学先として認められるかを事前に国際課に確認する必要があります。そのため、早い段階で留学相談を行いましょう。

くわしくは P.5
留学について、まずは国際課に相談しよう！

短期語学研修

担当部署：学外学修推進センター事務課



短期語学研修とは

短期語学研修は、本学と海外の大学との合意に基づく短期留学プログラムに参加し単位を認定するプログラムです。夏季・春季休暇中の2～5週間現地に滞在し、英語・韓国語等の語学研修に参加します。参加費用は全額自己負担で約20～80万円です。夏季・春季休暇を利用して語学留学したい人におすすめです！

くわしくは **P. 4**
各留学制度のスケジュール

語学能力基準	なし ※研修内容により目安がある場合あり
人数制限	あり ※各プログラム募集時にご案内します。
対象学年	夏季2年生以上、春季全学年
対象学科	全学科 <ul style="list-style-type: none"> ・春季プログラムは各学科4年生、薬学科6年生は参加可能ですが、単位付与はされません ・看護学部は参加可能ですが、卒業所要単位に含まれません
留学期間	2週間～5週間
留学先	英語・韓国語圏協定校の附属語学学校等
科目名	海外語学研修1～4
参加費用	約20～80万円
奨学金/費用補助	あり（一部プログラムを除く） <small>※申請基準についてはP.18を確認してください。 最新の情報は各プログラム説明会にてご案内します。</small>
単位	2～4単位 <small>（春季プログラム参加の場合、単位は次年度に付与されます）</small>
科目区分	自由選択科目

募集スケジュール(予定)

	夏季	春季
募集説明会・学内応募	4月	10月
参加者説明会	5月	11月
事前授業 + 最終説明会・危機管理説明会	6月～7月	12月～1月
研修参加	8月～9月	2月～3月
帰国後事後授業	8月～9月	2月～3月



※武蔵野大学の協定校等の実施するプログラムの状況や、渡航国・地域の情勢により、実施有無や実施プログラムは随時変更します。

短期語学研修(オンライン型プログラム)について

渡航型プログラムの他に、オンライン型プログラムの実績もあります。2020年度から始まったオンラインで受講できる留学プログラムで、インターネット環境を使って、自宅に居ながら海外の語学研修を受講できます。渡航型プログラムと同様、武蔵野大学の協定校等が実施するプログラムに参加します。

※2024年度は実施しません。

短期語学研修 実施予定校



ビクトリア大学(カナダ)

University of Victoria

ビクトリア大学は学生数が20,000名以上の州立総合大学で、カナダの中でも、質の高い大学として評価されています。海や山に囲まれた立地の中で、カナダの生活や文化も学ぶことができます。

期間：約3週間
費用：80万円程度
宿泊：寮またはホームステイ



西オーストラリア大学(豪州)

The University of Western Australia

西オーストラリア州で最も古い、歴史ある大学であり、豪州を代表する8大学(Group of 8)の一つである名門大学です。インド洋に注ぐスワン川河口に広がる落ち着いた街も魅力です。

期間：約5週間
費用：75万円程度
宿泊：ホームステイ



釜山外国語大学校(韓国)

Busan University of Foreign Studies

韓国第2の都市であり、最大の貿易都市の釜山にあるキリスト教の大学です。韓国語の授業のみでなく、学生交流や文化体験も充実したプログラムを実施しています。2014年に移転した新しく美しいキャンパスも特徴です。

期間：約3週間
費用：30万円程度
宿泊：寮

短期語学研修 留学体験記

留学を経験した先輩の体験談をご紹介します！ぜひ留学の検討にお役立て下さい。



関谷 萌さん
幼児教育学科

参加プログラム：短期語学研修
留学先：西オーストラリア大学
留学期間：1年次春季（約5週間）

留学参加のきっかけ・目的

かねてから外国の人ともコミュニケーションを取れるようになりたい、いつか日本から飛び出して他国の人々と関わり、文化や考え方にふれる経験をしたと思っていました。留学に行くことを考えていた頃、友人が語学研修に参加すると聞き、私も参加することに決めました。

私の研修の目的は、オーストラリアの人々と親しくなり、その文化にふれることで自分の視野を広げること、苦手なリスニングとスピーキングのスキルを伸ばすことでした。



留学先の魅力

私は留学を通して、住みたくなるほどパースのことが大好きになりました。私の思うパースの魅力は大きく3つあります。1つ目は治安が良いことです。留学前は、初めての海外なので安全性を心配していたのですが、治安は日本とあまり変わらないと感じました。パースの人々は皆おらかで優しく、困っている時は助けてくれたので安心して過ごすことができました。2つ目は過ごしやすさです。パースの夏は気温が高いのですが、湿度は低いのでカラッとした晴天の日が多く気持ち良かったです。他にも、電車はほぼ時間通りに運行していたり、バスの現在地をアプリで見ることができたりして便利でした。3つ目は綺麗な街並みです。パースは美しい建築物が多くある市街地と海などの雄大な自然が融合していて、毎日街を歩くのがとても楽しかったです。

留学先で苦労した点・努力した点

苦労した点は、ホストファミリーが現地の人と話している時に英語が聞き取れなかったことです。ネイティブ同士で話していると、話すスピードが速いので、聞き取るのがとても難しかったです。

努力した点は、大学以外の時間で英語を勉強する時間をつくるようにしたこと。例えば、日記を英語で書く、洋楽や英語のラジオを聴くなどしていました。また、ホストファミリーに分からない単語や発音を聞くこともあったのですが、調べるよりも人に尋ねる方が学んだことが身につくやすく、対話の中で学ぶことの大切さを実感しました。



留学を通して成長したこと・後輩へのメッセージ

私はリスニングとスピーキングが苦手で、それらのスキルを伸ばしたいという思いもあり、語学研修に参加しました。実際、相手の言っていることが聞き取れなかったり、滑らかに話せなかったりすることも多々ありましたが、積極的に人と関わっていくことで言語の壁を乗り越えることができると学び、留学前よりも自ら進んで人と関わる力や、英語学習への意欲が高まりました。その結果、帰国後の英語の試験では点数が30点上がり、リスニングスキルが向上したことを感じられるようになりました。

私は留学を通して、英語の面白さや人と人が関わることの温かさを学ぶことができ、人生が豊かになるような経験をすることができました。言語は思っているよりも大きな壁ではないと思います。ぜひ、私のように英語力に少し不安がある人にも勇気を出してチャレンジしてほしいです。きっと素晴らしい経験があなたの人生も豊かにしてくれると思います。



金森 いずみさん
環境システム学科

参加プログラム：短期語学研修
留学先：釜山外国語大学
留学期間：2年次夏季（約3週間）

留学参加のきっかけ・目的

韓国ドラマを見ている時に、自分も韓国語を話せるようになりたいと思ったことがきっかけです。韓国語の選択授業では話すよりも書くことが多いので話す機会が少なく、実際に現地韓国語を学びたいと思い、行くことを決断しました。また韓国の文化に興味があったので、文化体験や食事なども釜山体験したいと思ったからです。

留学先の魅力

釜山は港町のため海や夜景がとても綺麗で、カフェが多くあります。夜でも人で賑わっていて、海では弾き語りライブをしている人が多く、非日常な雰囲気を味わえました。大学の周りは自然が多く、空気がとても綺麗でした。大学から駅まではバスや歩きで坂道を下りました。主な移動手段は電車とバスでしたが、バスは停留所間の距離が長いので、遠くまでバスで移動することができます。地下鉄の交通費がとても安いことに驚きました。

留学先で苦労した点・努力した点

苦労はありませんでしたが、現地の人と会話をする時に韓国語が伝わらない時は、自分の韓国語が成長できているのか不安に思うこともありました。そのため、授業中に発言するなど、できるだけ沢山韓国語を使うよう努力しました。



留学を通して成長したこと・後輩へのメッセージ

行く前は韓国語をあまり話すことができませんでしたが、語学研修に行った後に成長できたと感じています。韓国語の授業やアルバイト先などで韓国人と積極的に話せるようになり、語学研修に参加して良かったと思います。

たとえ韓国語を間違えても周りの人や先生が優しく指摘してくれたので、自然と覚えるきっかけになりました。少しでも韓国語に興味があるのなら、語学研修に行ってみても良いと思います。日本で学べないことを釜山学べる良い機会になると思います！



長期留学 Q & A

留学に実際に行った先輩たちが、皆さんの疑問にお答えします！



齊郷 遥南さん(4年)
グローバルビジネス学科

参加プログラム：協定留学
留学先：ウェスタンミシガン大学(アメリカ)
留学期間：2022年8月～2023年5月
(2年次後期・3年次前期)

おおよその留学費用
学費：約200万円 食費：約8万円/月
寮費：約9万円/月 交際費など：約1万円/月

Q1.留学準備はどのように進めればいいのか？

留学前の準備として大切なことは、学びたいことや留学先でやりたいことを明確にしておくことだと思います。限られた時間を充実して過ごすためにも、どんなことを学びたいか、どんな場所に行きたいか、そのためには何が必要か考えておくことの良いと思います。私は何をしたいかという部分が具体的にあったため、勉強、旅行、部活など様々なことに挑戦することができ、良かったと思います。

Q2.留学先選びのコツは？

私はマーケティングをより専門的に学びたいと考え、ビジネス科目が豊富にあるウェスタンミシガン大学を留学先に決めました。学科内での授業や実務経験をきっかけに、実践的なビジネススキルや知識を身に付けたいと考えていました。コロナの影響もあり、選択肢が限られる中、ビジネスにおいて世界一の先進国であり、かつエンターテインメントの部分でも世界を牽引するアメリカに興味を持ちました。特にウェスタンミシガン大学はビジネスコースの中にも多種多様な科目があり、自分が学びたい分野を専門的に学べる最適な場だと考え、留学先に決めました。



Q3.留学中に挑戦したことは？

私は留学先で友人たちと一緒にバドミントンクラブを立ち上げ、選手兼コーチとして活動していました。留学当初は大学に公式クラブがなく、街のクラブで練習をしていましたが、学内でバドミントンをしたい人が多くいることを知り、クラブを設立することになりました。クラブの方針や部員の募集方法、資金調達について話し合い、最終的には部員30人以上の楽しいクラブを創り上げることができました。大会にも出場し、メダルを獲得することもできました。バドミントン以外にもクラブのメンバーと出掛けたり、家に集まったりして充実した時間を過ごしました。彼らと過ごした時間が留学中の一番の思い出です。

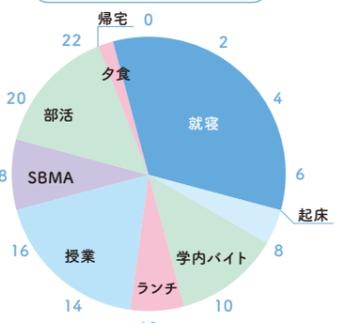
また、Sales and Business Marketing Association(SBMA)という学内最大の学生団体に積極的に参加しました。この団体では、企業の方を招いて、企業についての情報を得ることができたり、実践的なセールスやマーケティングのスキルを学ぶことができます。



Q4.留学中に苦労したことはある？

心配していた授業形式の違いに関しては、日本でもプレゼンやエッセイの課題が多くあったため、それほど大きなギャップは感じずに授業を受けることができました。しかし、授業内容に関して、現地の会社やスポーツチームなどローカルな話題についていけないことが多々ありました。ビジネス科目では特に幅広い知識が要され、プロジェクトやプレゼンの際には国内の会社やスポーツについての知識も必要でした。わからないことは調べたり、買い物の際にブランド名に着目したりすることで理解を深めることができたと思います。また、旅行やNBA観戦などを通して体験から知識を得ることもできました。

留学中の一日のスケジュール



山口 蓮太さん(4年)
日本語コミュニケーション学科

参加プログラム：認定留学
留学先：ダブリンシティ大学(アイルランド)
留学期間：2023年3月～10月(3年次前期・後期)
語学能力の変化：
【留学前】CEFR A2 【留学後】CEFR B2

おおよその留学費用
学費：約110万円 食費：約7万円/月
家賃：約14万円/月 交際費など：約1万円/月

Q1.留学先選びのコツは？

私がアイルランドを留学先に選んだ理由は2つあります。1つ目は、英語を公用語として使用している国かつ日本人が他の国に比べて少ないと思ったからです。おそらく、皆が留学するときが一番気にすることは現地での日本人の割合だと思います。自分も実際にせっかく留学するのならと思い日本人の少ないアイルランドを選びました。2つ目は、ヨーロッパ諸国へ旅行が気軽に行けるということです。シーズンにもよりますが、アイルランドからヨーロッパの国々までライアンエアと呼ばれるLCCが就航しているので安く気軽にヨーロッパ旅行に行けるのもポイントだと思います。

Q2.語学対策はいつから始めて、どのように勉強すればいい？

私は基本的に留学の半年ほど前から少しずつ英語の勉強をしてきました。実際に行っていたことは、普段の英語の授業を集中して受けることや英語の基礎文法、基礎英会話などをアプリや参考書などを用いて学習していました。また、その都度自分の学習成果を知るためにTOEICにも積極的にチャレンジしていました。

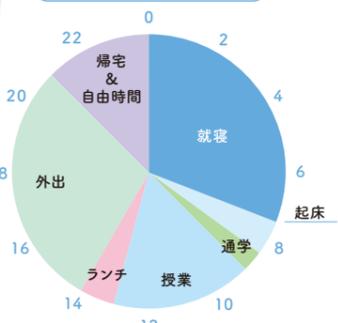
Q3.留学中に挑戦したことは？

私は現地でアルバイトのできるビザを持っていたので、自分の英語力を向上させるためにも、2、3ヶ月ほど現地の企業で営業のアルバイトをしていました。海外は日本と比べて仕事を見つけるのが非常に難しいため根気強く申し込みまくるしかありません。さらに、現地の国民ではない私たち日本人にとってはなおさらのことです。そのため、アジア系のレストランでアルバイトをしている日本人はわりと多かったように感じました。

Q4.ホームステイと寮の違いは？

ホームステイのメリットは、料理などの家事を自分でやる必要がなく、ホストファミリーと関わることで英語の勉強になることです。デメリットは、当たりはずれがあり、自分で場所を選べないということです。寮のメリットは、自分のタイミングでやりたいことができたり、シャワーの時間が決められてなかったりすることです。デメリットは、家事は基本的に自分でやらなければいけなかったり、寮を探すのが困難だったりすることです。基本的に寮は人気なので空いてないことが多いです。

留学中の一日のスケジュール



学内奨学金制度

武蔵野大学には、武蔵野大学の留学制度を利用する学生をサポートする奨学金制度があります。

武蔵野大学長期派遣留学奨学金

給付

担当部署：国際課

協定・認定(SAP)留学に参加する学生を対象とした奨学金で、参加者全員を対象とする一般奨学金と、要件を満たした学生が応募できる特別奨学金があります。

一般奨学金

協定留学または認定(SAP)留学を許可された者に給付されます。

《給付金額》

① 協定留学

以下のパターンがあります。

- (1) 留学先大学に学費を納める場合：本学授業料全額、教育充実費および実験実習料全額
 - (2) 留学先大学に学費を納めない場合：本学授業料半額、教育充実費および実験実習料全額
- ※一部協定書に準じ、例外となる場合があります。

② 認定留学

本学授業料半額、教育充実費および実験実習料全額

他の学内奨学金(武蔵野大学申請型奨学金、武蔵野大学グローバルリーダー奨学金)や、高等教育の修学支援新制度等の対象となっている方は、給付額について個別に確認してください。
※併給は可能ですが、給付の上限額があります。

《給付方法》

半期ごとに学費から給付金額を控除することにより、給付します。

特別奨学金

協定留学または認定(SAP)留学制度を利用する学生で、次の条件を満たしている学生は審査を受ける資格が与えられます。

《申請資格》

- ① GPA2.80以上
- ② 留学先プログラムの主要言語の語学能力が、以下のいずれかの基準を満たすこと

《給付金額》

- ・審査の結果により決定します。
- (例) 欧米圏に1年間留学の場合、協定留学では最大100万円、認定(SAP)留学では最大70万円
- (中国・韓国などアジア圏はおおよそ半額)

《審査内容》

- ・書類と面接の二段階審査
- ・留学の目的が明確であるか、支援に値する人物かを審査します。

申請時学年	TOEFL iBT®	IELTS (Overall)	中国語検定	HSK	ハングル検定	TOPIK
1年	52	4.5	準4級	2級	5級	1級
2年	57	5.0	4級	3級	4級	2級
3年	61	5.5	3級	4級	3級	3級

※上記の条件と留学先の語学条件とは異なる場合があります。

武蔵野大学短期留学プログラム奨学金

給付

担当部署：学外学修推進センター事務課

短期語学研修に参加する学生で、申請資格を満たす学生には武蔵野大学短期留学プログラム奨学金の審査を受ける資格が与えられます。なお奨学金給付者の選考は、申請書類の成績基準及び語学基準等に基づき行われます。

1. 奨学金対象プログラムおよび基準

対象プログラム	短期語学研修(渡航型プログラム) 短期語学研修(オンライン型プログラム) ※右表に該当する英語研修プログラム
申請資格(GPA)	総合GPA 3.00以上 ※申請時の学年終了時の総合GPAとする
申請資格(TOEIC®)	[グローバルビジネス学科] 1年:550点以上、2年:600点以上、3年:730点以上 [その他の学科(グローバルコミュニケーション学科除く)] 1年:400点以上、2年:500点以上、3年:600点以上 ※申請時の学年の語学基準とする

2. 給付金額(短期語学研修(渡航型プログラム))

地域	期間	
	8週間以上	4週間以上
欧米・オセアニア圏	20万円	10万円
アジア圏	10万円	5万円

3. 給付金額(短期語学研修(オンライン型プログラム))

単位数	プログラム費用	奨学金
1単位	3万円以上	1万円
2単位	5万円以上	2万円
3単位	7万円以上	3万円
4単位	9万円以上	4万円
5単位	11万円以上	5万円

※上に記載されている武蔵野大学短期留学プログラム奨学金の詳細は2023年度の内容です。詳細は今後、変更の可能性があります。最新の情報は各プログラム説明会にてご案内します。

※短期語学研修(オンライン型プログラム)について、2024年度は実施しません。

学外奨学金

日本学生支援機構(JASSO)や地方公共団体や各法人、民間企業等が実施している奨学金があります。インターネットや留学関連の本・雑誌など、外部の情報にも目を向けて情報収集して、じっくり検討しましょう。

日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構(JASSO)のWebサイトにも奨学金に関する情報が掲載されています。

海外留学奨学金パンフレット

<https://ryugaku.jasso.go.jp/publication/>



留学のための奨学金

<https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/> 海外



官民協働海外留学支援制度

～トビタテ!留学JAPAN 新・日本代表プログラム～

官民が協働し、学生等の関心に基づく実践的な海外での学びを支援する奨学金制度です。

トビタテ!留学JAPANサイト

<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/>



その他の学外奨学金

地方公共団体や各法人、民間企業等が実施している奨学金について、武蔵野大学に案内があったものについてはMUSCATでお知らせします。

学内でできる国際交流

武蔵野大学では、学内でも様々な国際交流の機会があります。ここでは主な取り組みを紹介します。

IELTS対策講座

IELTS(アイエルツ)とは、International English Language Testing Systemの頭文字をとったもので、英語圏の大学に留学する際に必要となる英語力を証明する公式資格のことです。ランゲージセンターでは、英語4技能(Reading・Listening・Speaking・Writing)を高め、留学に必要なIELTSバンドスコアの取得を可能にするための対策講座を用意しています。外部の講座よりも大変安価となっています。留学を考えている方だけでなく、英語力を高めたい学生にも受講をお勧めしています。

[IELTS対策講座・ピアサポート英会話に関するお問い合わせ]
●ランゲージセンター(英語担当) langcent@musashino-u.ac.jp

武蔵野大学学長杯日本語・英語スピーチコンテスト

武蔵野大学では、年に1度「学長杯日本語・英語スピーチコンテスト」を実施しています。学生達が母国語以外の言語で自分の「考え」や「想い」を発信することで、日々の学習成果を披露する場となっています。語学力のみならず表現力などにも磨きをかけることができ、自己の成長や自信につながるまたとない機会ですので、ぜひ積極的に挑戦してみてください。



葛西国際寮RA(レジデントアシスタント)

RA(レジデントアシスタント)とは、葛西国際寮に住みながら、留学生の寮生活におけるサポートや、寮内の交流イベントの企画・実施を行う留学生サポーターのことです。普段の生活から、国際交流が出来ることはもちろん、活動期間等に応じた寮費の補助(15,000円/月)が大学から支給されます。詳細については、ホームページをご確認ください。

武蔵野大学
ホームページ
葛西国際寮



詳細についてや、
その他、語学学習と
国際交流については
随時MUSCATで
お知らせします。

国際交流イベント

武蔵野大学では、留学生と交流ができる「国際交流イベント」を年6回以上実施しています。レクリエーションや、スポーツ大会、バスツアーなど、様々なイベントを通し、世界各国から来日した留学生と交流できる場を設けています。イベントには、学部生の留学生のみならず、協定留学生も多く参加されていますので、各国の協定校のことを詳しく聞くこともできます。ぜひお気軽にご参加ください。



語学能力試験一覧

本学の協定留学、および武蔵野大学長期派遣留学奨学金(特別奨学金)制度に応募をする際に必要な語学能力検定試験の一覧です。協定留学を希望する場合は留学先大学の語学条件を、奨学金を申し込む場合は申請資格を確認し、どの試験をいつまでに受験すべきか計画しましょう。

くわしくは > **P.9** 協定留学
くわしくは > **P.17** 奨学金

	試験内容	出題形式	判定スケール(低→高)	実施回数(年間)	受験料
IELTS(英語) (Academic Module)	L・R・W・S	L・W・R:ペーパー/PC S:面接	1.0~9.0	ペーパー:約48回 PC:ほぼ毎日	25,380円 (実施団体による)
TOEFL iBT®(英語)	L・R・W・S	PC	0~120	会場受験:約80回 自宅受験:週4回24時間	245ドル(US)~
中国語検定試験 (中国語)	L・R・W・S (準1級~1級のみ)	L・R・W:ペーパー S:面接	準4級~1級	3回(3月、6月、11月) 1級:1回(11月のみ)	3,500円~11,800円 (級により異なる)
HSK(中国語)	L・R・W (3~6級のみ)	ペーパー	1級~6級	12回(月1回)	3,850円~11,550円 (級により異なる)
ハングル能力検定試験 (韓国語)	L・R・W・S (1級のみ)	L・R・W:ペーパー S:面接(1級のみ)	5級~1級	2回(6月、11月)	3,700円~10,000円 (級により異なる)
TOPIK(韓国語)	L・R・W (3~6級のみ)	ペーパー	1級~6級	3回(4月、7月、10月)	5,000円~7,000円 (級により異なる)
DELE(スペイン語)	L・R・W・S	L・W・R:ペーパー S:面接	A1~C2	4回 (4月、7月:東京のみ、5月、11月)	11,000円~22,000円 (級により異なる)

L=Listening R=Reading W=Writing S=Speaking ペーパー=ペーパーテスト PC=コンピューターテスト
※上記の情報は2024年3月時点の情報です。最新情報は各試験の公式HPをご確認ください。

『留学×キャリア』を考える!

海外大学院進学について

海外大学院に進学した先輩の体験談を紹介します。先輩の体験をぜひご自身の進学準備の参考にしてください!



浦壁 奈摘 さん

進学先: ディーキン大学(オーストラリア)修士課程
専攻: Master of Teaching(Primary and Secondary)

オーストラリアの小学校~高校までの教授法を学ぶ。小学校教育では、美術以外のすべての科目の教授法を学び、中学・高校教育では日本語教育に加え、多言語としての英語教授法を専攻。

武蔵野大学
グローバル・コミュニケーション学科
(2018年3月卒業)

在学中の留学経験
留学先: 協定留学(オーストラリア・ディーキン大学)
留学期間: 3年前期・後期(1年間)

Q 大学院進学、進学先を選ばれた理由を教えてください

協定留学中にカトリック高校の日本語の授業でティーチングアシスタントをしました。その際にオーストラリアで英語を母語として話すことも達し日本語を教えることに興味を持ち、大学院進学を決めました。また、他大学では小・中学校のどちらか、両方を教えられる資格が取得できても、中学校では一教科の資格しか取れなかったため、小学校~高校で二教科の教員資格が取得できるディーキン大学を選びました。

Q 大学院進学の準備について教えてください

大学院へ進学した年の約1年前から留学相談会に行くなどの準備を開始しました。また、大学院進学前には3か月語学学校に通いました。

Q 大学院在学中に苦勞されたことはありますか?

色々ありましたが、特にグループアセスメントのことを記憶しています。文化や考え方の違う様々な国の人と一緒に課題を行うにあたり、理解力と忍耐力が必要でした。自分の得意・不得意を明らかにし、お互いの苦手な部分を補うようにしながら役割分担をすることでグループ課題を乗り越えることができました。在学中に暮らしていたシェアハウスの生活でも、ハウスメイトとの生活習慣の違いに悩んだことがありました。海外で暮らす以上、人間関係の問題は避けたいことだと思いますが、相手に誤解を与えないよう自分の意見や感情を伝えることが大切だと思います。

Q 大学院を卒業後、どのようなお仕事をされていますか?

現在は、メルボルン(オーストラリア)の中高一貫校で日本語の教師をしています。私が大学院在学中に教育実習をした学校で、当時のメンターの紹介を受けて就職しました。主には中学校を担当しており、初級レベルの日本語を英語で教えています。また、高校3年生の大学受験の会話練習をサポートしています。学生たちが言語を学ぶ事を楽しんでいたり、率先して文化や日本人を知ろうとしている姿を見ると、とてもやりがいを感じます。今後の目標としては、高校生の日本語授業を担当し、中級~上級レベルの日本語も教えながら、将来的には言語コーディネーターになり、学科の言語科目をさらに発展させていきたいと思っています。

後輩へのアドバイス

もし皆さんが留学をしたいという気持ちがあるなら、できるだけ早く留学のセミナーや説明会、国際課の留学相談を利用して準備を開始しましょう。大学院進学については、学部在学中に留学先の言語になるべく関わる機会を作ることが大切です。私の場合は、オーストラリアへの留学だったので、英語でコミュニケーションができる科目を履修したり、留学生と会話して英語力向上を目指しました。やりたいと思うことがあったら、あきらめずに挑戦してください。やらないで後悔するよりも、今すぐやりましょう!

エクセター大学・大学院(イギリス)大学院進学支援プログラムについて

イギリスにあるエクセター大学は本学の協定校です。2022年度より、エクセター大学の大学院へ進学する本学生に対し、エクセター大学が学費の一部を免除する支援制度が開始しました。主に、政治学、国際関係学、などの人文科学分野で修士号取得を目指している学生はぜひこの制度をご活用ください!

- 対象学科: 政治学科、グローバルビジネス学科、グローバルコミュニケーション学科、経営学科、経済学科
- エクセター大学の修士課程のうち、対象となる専攻科が限定されています。詳しくは、国際課までお問い合わせください。

※この制度は大学院入学選考の合格を保障する制度ではありません。また、入学や渡航に係る手続きは各自の責において行います。※支援制度の内容は事前の告知なく、変更になる場合があります。制度を利用したい学生は、まずは制度の利用可否を確認してください。



『留学×就活』について

留学前にできること

就職相談(キャリアアドバイザー)

大学や企業でキャリア支援・人材育成等に携わってきたスタッフが常駐し、皆さんのキャリアや就職活動の相談に応じています。(事前予約制)留学をする上で、時期によっては就職活動スケジュールと被ってしまう等、不安があるかもしれませんが、早い時期からスケジュールをしっかりと把握し、活動することで、就職活動への影響を小さくすることができます。事前に、キャリアアドバイザー相談を上手く活用し、自身のスケジュールを作成しておきましょう。

留学中にできること

オンラインで行われている学内外の企業説明会やガイダンス等イベントへの参加、自身でも出来る、筆記試験対策や自己分析などの準備が可能です。

お問い合わせ先 **キャリアセンター支援課**
電話: (有明キャンパス)03-6865-1025
(武蔵野キャンパス)042-468-3196



武蔵野大学 海外留学・研修プログラムの紹介

武蔵野大学では、留学ガイドで紹介している長期・短期留学以外にも海外フィールド・スタディーズや学科特有のプログラムなど、数多くの海外研修プログラムを用意しています。ここでは主な海外プログラムを紹介します。

全学科向け海外プログラム

制度名	内容	担当部署
協定留学	P.4, P.9~10参照	国際課
認定(SAP)留学	P.4, P.11~12参照	国際課
短期語学研修	P.4, P.13~14参照	学外学修推進センター事務課
フィールド・スタディーズ基礎(海外プログラム)	1年次の必修科目(一部学科を除く)として1年次の夏期休暇に1週間~2週間程度学外で学ぶフィールド・スタディーズの海外プログラム。学科横断型。 (2024年度募集プログラムの例)・白象の国(タイ)	学外学修推進センター事務課
フィールド・スタディーズ発展(全学)	社会の課題に対して解決策を提示し、世界の幸せをカタチにするHappiness Creatorの育成を目指す学科横断型科目。 (2024年度募集プログラムの例)・アジアの風(台湾・タイ・マレーシアなど)	学外学修推進センター事務課

学科限定海外プログラム

制度名	内容	担当学科・部署
フィールド・スタディーズ発展(学科)	学科の専門に特化し、社会の課題に対して解決策を提示し、世界の幸せをカタチにするHappiness Creatorの育成を目指す学科科目。 (2024年度募集プログラムの例) ・教育海外研修(オーストラリア・アメリカ) ・保育・教育海外研修(ニュージーランド) ・フィールド・スタディーズ発展(看護)(カンボジア)	学外学修推進センター事務課
グローバルコミュニケーション学科 全員留学	グローバルコミュニケーション学科のカリキュラムに含まれる2年次前期に全員が留学するプログラム。	グローバルコミュニケーション学科
日本語コミュニケーション学科 海外インターンシップ	日本語教育に関心がある学生を対象とした日本語教育の海外実習のための派遣プログラム。アジア諸国の各協定校(2023年度はタイ、台湾、ベトナム)に2-3週間滞在し、協定校で主に教壇実習、授業観察と日本語学習のサポート、自らが企画したワークショップなどを実施する(事前・事後研修あり)。現地の日本語教育機関への視察なども行う。現場への参加を通して海外の日本語教育の現状に対する理解を深め、異文化交流を経験できる貴重なプログラムである(対象学年:2・3年生)。 <2024年度の派遣予定>タイ、ベトナム、台湾等の東南アジア	日本語コミュニケーション学科
海外インターンシップ	当学科は、世界がキャンパスと考えている。このプログラムでは、現地に赴き、現地の現状を理解し多様な価値観を尊重すること、国際的視野を持って世界で活躍する力を育成することを目的としている。「国際コミュニケーション」の講義での学びをベースにして、渡航前にどんなところでも対応できるレジリエンスの力を育み、フィジー、オーストラリア、スウェーデン、ハワイ、フランスにおける体験を通して、学びを得る。 ※2025年度以降実施の予定 ※原則として、ウェルビーイング学科の学生を対象とします。他学科の学生の募集については詳細が決まり次第お知らせいたします。	ウェルビーイング学科
幼児教育学科 保育インターンシップ(海外)	資格や免許に関する実習を終えたのち、4年次秋に実施される。2週間、ドイツ(デュッセルドルフ)の現地認可園(日本人の子どもも通う園)で、保育者として就業体験を行い、各国の保育者の役割、保育の考え方等について体験的に学修する。	幼児教育学科
薬学科 アメリカ短期交換留学プログラム	米国オレゴン州パシフィック大学薬学部において、短期交換留学としてPharm Dプログラム(臨床薬学講義、医療施設での実務研修等)を学修する。派遣時期は、学内選考(書類・面接)を経て、実務実習終了後の5年次後期4週間。卒業研究の活動の一環として、評価に加味される。臨床薬剤師業務・教育に興味のある学生にとっては非常にメリットの大きい留学プログラムである。	薬学科
社会福祉学科 多文化ソーシャルワーク研修	多文化共生や海外で活躍するソーシャルワーカーに関心がある学生を対象とした研修プログラム。海外のNGO等を訪問し、現地の課題の緩和・解決を試みる演習を通してソーシャルワーカー体験をする。2023年度はハワイ研修。 <これまでの実績>カンボジア、ハワイ研修 <2024年度派遣予定研修先> 韓国の明洞に1週間程度滞在する予定。研修内容は、LGBTQ+の人々が韓国においておかれている状況の理解と行われている支援、課題について学び、日本との共通点と相違点を考察する。※2025年度はモンゴル研修を予定。	社会福祉学科
サステナビリティ学科 SDGs海外研修「スウェーデンに学ぶ 持続可能な社会づくり」	持続可能な社会づくりで世界をリードするスウェーデンおよびデンマークを訪問する約1週間の研修プログラム。企業や自治体、学校などを視察し、サステナブルなまちづくりやビジネス、教育、ライフスタイル等について体験的に学ぶ。	サステナビリティ学科
アントレプレナーシップ学科 グローバルアントレプレナー(海外研修)	2年次全員が参加するプログラム。海外で活躍するスタートアップ企業を訪問し、グローバル市場におけるスタートアップの現状及び海外市場の重要性を体感し、自身の持つスタートアッププランを磨き上げる。	アントレプレナーシップ学科

※プログラムやカリキュラムは変更になる場合があります。
※各プログラムの詳細については担当学科・部署へお問い合わせください。

留学に何を 持っていく?

留学に行く際の持ち物について、先輩のお勧めを聞いてみました!

ティッシュ類

海外のトイレは、必ずトイレトイレットペーパーがあるとは限らず、ないところもあったので常にバッグにポケットティッシュを入れていました。

文房具

日本製のは質も良く重宝します。また、書類を1つにまとめられるファイルやメッシュケースがあると便利です。

折りたたみ傘

留学先によっては通年雨季な国・地域があります。かさばらないように折りたたみ傘を持って行くと良いでしょう。

洗濯ネット

洗濯機のパワーが強くと、ネットがないとボロボロになってしまうので、持って行って正解でした!

ポータブルダウンジャケット

小さくたためるのでかさばらず、持ち運びが便利です。飛行機の中や海外のレストランは冷房が効いていて寒いこともあるので、薄手のジャケットを持ち歩くと良いと思います。

水筒

留学先にもよりますが、海外は日本よりペットボトルの水の値段が高いです。学校などにあるウォーターサーバーなどを利用すると節約できます。

留学マストアイテム

手荷物

- パスポート
- 入国に必要な書類
- 航空券
- お財布
- スマートフォンやPCなどの電子機器

預入れ荷物

- 衣類・タオル
- 洗面用具
- スキンケア用品など
- 勉強道具
- 常備薬

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学 国際課

[有明キャンパス] 1号館7階 ☎03-5530-7418
[武蔵野キャンパス] 1号館1階 ☎042-468-9231

✉ kokusai@musashino-u.ac.jp

